

理事候補者 9名

	氏名 勤務先	理由・抱負
1	ボンジェ ペイター 首都大学東京	本研究会は、2006年設立以来、日本全国で活動が増え、成長と発展をしています。私は、本会がますます発展するように微力ですが、理事長はじめ他の理事の方々、そして会員の皆様と共に、頑張りたいと思います。特に、機関誌編集担当理事として、論文投稿をさらに促進し、機関誌の質の向上につとめたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。
2	西方 浩一 文京学院大学	作業科学の発展に寄与できるよう研究会活動に関わっていきたいと考えます。ホームページなどを通じて、研究会活動を情報発信したいと考えます。
3	小田原 悦子	国際交流担当として Journal of Occupational Science 抄録翻訳のお世話と ISOS(International society for study of occupation)理事の仕事を中心に活動してまいりました。今年3月で教育職を退職しましたので、これまで以上に時間とエネルギーをかけて、培った知識・経験を若い方々に引き継ぎたく作業科学研究会理事としての活動を希望しております。皆様、よろしくお願い申し上げます。
4	山根 伸吾 広島大学大学院	2015年から作業科学研究の編集委員として関わらせて頂いております。作業科学の研究がさらに発展すること、その知識が作業療法をはじめ、様々な分野で活用されることに貢献したいと考えています。そして作業科学の知識に触れることを共に楽しめる仲間を増やしていきたいと考えます。どうぞ宜しくお願い致します。
5	坂上 真理 札幌医科大学保健医療学部作業療学科	事務局（総務）を担う理事として、本研究会を支える運営に携わってきました。本研究会が、作業の知識の発信地として一層活発に活動できるように貢献したく、理事に立候補いたします。
6	吉川 ひろみ 県立広島大学	作業科学の研究振興のための尽力したいと考えています。
7	中塚 聡 諏訪共立病院	3年間、研究推進班の委員として「作業科学にまつわる研究法研修会」の企画・運営に携わってきました。臨床家の立場から日本で作業科学という学問の認知度が高まるよう普及を推進し、作業の知識を生み出

		す研究や作業療法実践への作業科学の寄与に関わりたいと考えています。
8	港 美雪 就労移行支援事業所 エール東海	「作業」の重要性を社会へ広めることを目指し、作業科学と実践のつながりへの関心を高める活動に取り組みたいと思います。よろしくお願いたします。
9	西野 歩 煌めく返り花プロジェクト	作業科学と作業療法の連携・社会的課題の解消に貢献できるような仲間をつくり、研究会をもりあげたいと考えています。

監事候補者 2名

	氏名 勤務先	理由・抱負
1	堀部 恭代 訪問看護ステーション ブルーポピー	作業科学は作業療法をはじめ、多くの人々に新しいものの見方や考え方を提供する大変重要な学問であると思っています。日本における作業科学の発展に寄与したく、監事に立候補致します。どうぞ宜しくお願いします。
2	若井 亜矢子 札幌リハビリテーション 専門学校	札幌医科大学大学院で作業科学に出会い、Zemke 先生、Clark 先生、佐藤剛先生から直接学び、ともに学ぶ仲間と議論を重ねるという貴重な経験をいたしました。この学びを広く共有し、また、本研究会のより一層の社会貢献の一翼を担いたいと考え、監事に立候補いたします。

原文のまま記載しました